

市報

あおいた

56. 5. 15

No. 837

編集と発行

大分市荷揚町2番31号

大分市秘書広聴室広聴広報課

(☎34-6111)



滝尾百穴横穴古墳群

羽田（滝尾）

滝尾百穴は、古墳時代後期（6世紀ごろ）につくられた横穴古墳群で、大小合わせて73穴が確認されている。

内部の天井はドーム型やかまぼこ型のつくりで、奥の壁には棺を置く台がつくられている。

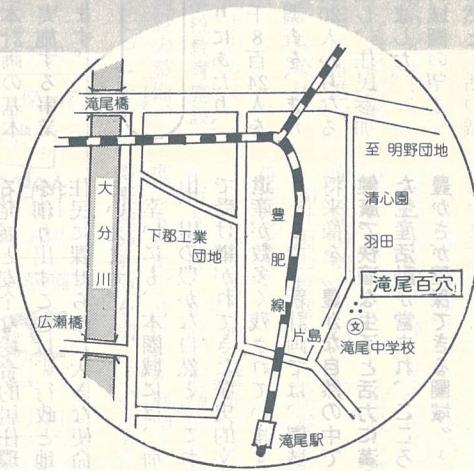
このように1カ所に群集している古墳群は県下ではめずらしい。

（昭和49年1月市指定の史跡）

文化財を
たずねて



③



家族みんなで交通災害共済に加入しましょう

◆将来人口

本圏域の人口は、大分市を中心とした産業経済の著しい発展により、年々増加しています。今後も、この人口の増加傾向は続くものと予想されます。

新計画では、基本構想の目標年次65年の将来人口を54万人と想定しています。

圏域の将来人口		
年	圏域	(大分市)
55	420,348人	(360,484人)
60	484,000人	(420,000人)
65	540,000人	(469,000人)

◆市5町の役割、機能

本圏域の役割、機能は、大分市を中心とした産業経済の著しい発展により、年々増加しています。今後も、この人口の増加傾向は続くものと予想されます。

新計画では、基本構想の目標年次65年の将来人口を54万人と想定しています。

では、将来像を実現するための各市町の役割、機能ですが、基本構想では、それぞれ次のように明らかにしています。

- 大分市**……県都として、また本圏域の中心都市として政治、経済、教育、文化、交通などの各分野で、中核的地位をなし、サービスを提供しうるよう道路網のうえで主導的な役割を果たす。
- 佐賀関町**……工業、漁業、農業、観光レクリエーション地域としての役割を果たす。
- 湯布院町**……農業地域としての役割を果たす。
- 庄内町**……住宅及び都市近郊農業、林业、観光レクリエーション地域としての役割を果たす。
- 挾間町**……住宅及び都市近郊農業地域としての役割を果たす。
- 野津原町**……都市近郊農業、林业、観光レクリエーション地域としてその振興を図る。

◎60年度までの広域事業計画

市町道・県道整備	都市計画街路整備	港湾整備	公営住宅建設
245億5,700万円	81億6,600万円	557億7,500万円	213億3,200万円
上水道整備	下水道整備	火葬場設備墓地公園整備	ゴミ処理施設整備
40億6,000万円	155億7,800万円	20億1,500万円	92億9,700万円
し尿処理施設整備	公害監視測定網整備	公園緑地整備	消防施設等整備
1億7,000万円	6億5,700万円	34億2,600万円	9億2,000万円
老人福祉施設整備	児童福祉施設整備	心身障害者施設整備	保健・医療施設整備
3億2,700万円	1億1,900万円	4,000万円	4億2,900万円
学校教育施設整備	社会教育施設整備	史跡等保存	
39億8,700万円	13億2,000万円	28億2,000万円	3億5,700万円
コミュニケーションセンター整備	農村環境施設整備	計量検査施設整備	観光施設整備
42億9,700万円	農林漁道整備	5,000万円	6億4,400万円

*各市町で行う事業のほか、県事業も含んでいます。



健康で快適な生活、活力に満ちた生産活動、ここころの豊かさが確保できる圏域に

広域市町村圏——私たちの生活は、通勤通学、買い物、レクリエーションなど、市町村の境界を越えて広がっています。そ

うしたなか、近隣市町村が連絡調整をしながら、地域全体の居住環境整備を総合的に進めよう、とするのが広域市町村圏です。

47年8月、大分市と野津原町、挾間町、庄内町、湯布院町、佐賀関町の周辺5町とで構成する大分地域広域市町村圏を設定し、48年度から「生活道路の整備」「福宗清掃工場の建設」「中央卸売市場の建設」などの事業を行ってきました。

しかし、その後、広域圏を取巻く情勢は、低成長経済への移行、住民意識の変化などで、47年当時とは大きく変わってきた。

このため、従来の広域圏計画を見直し、21世紀を展望する新計画づくりを行ってきたところです。

このほど、新計画がまとまりましたので、お知らせします。

◆新計画の構成

新大分地域広域市町村圏計画は、基本構想、基本計画、実施計画の三つで構成されています。

基本構想は、昭和65年を目標年次とし、広域圏の望ましい将来像とこれに到達するための施策の大綱を定めています。

基本計画は、昭和60年を目標年次とし、基本構想を達成するために必要な基本的施策を総合的かつ計画的に示しています。

◆将来像

実施計画は、基本計画の基本的施策を効果的に実施する事業を明らかにしています。

この新計画づくりにあたり、圏域内の有権者2千8百24人を対象にアンケート調査を、また各市町の住民代表20人からなる策定審議会を設置し、住民参加の方式を取り入れました。そのなかで、広域圏の望ましい姿としては、自然と生活の調

和した環境の良い圏域を、といふ声が住民の方から最も多く寄せられました。

本圏域は、大分県の中核的役割を果たし、飛躍的な発展を遂げました。しかし、急激な都市化の進展は、自然環境の破壊や生活環境の悪化をもたらし、一部周辺では過疎現象を生じさせています。

こうしたなか、圏域の均衡ある発展と安全な総合的居住環境を創り出すことは、行政と地域住民に課せられた大きな使命だと思います。

幸いにも、本圏域には、海、山、川の豊かな自然と、これまで受け継がれてきた歴史的文化遺産が数多く残されています。

そこで、新計画では、圏域の各市町の住民代表20人からなる策定審議会を設置し、住民参加の方式を取り入れました。そのなかで、広域圏の望ましい姿としては、自然と生活の調

和した環境の良い圏域を、といふ声が住民の方から最も多く寄せられました。

本圏域は、大分県の中核的役割を果たし、飛躍的な発展を遂げました。しかし、急激な都市化の進展は、自然環境の破壊や生活環境の悪化をもたらし、一部周辺では過疎現象を生じさせています。

こうしたなか、圏域の均衡ある発展と安全な総合的居住環境を創り出すことは、行政と地域住民に課せられた大きな使命だと思います。

幸いにも、本圏域には、海、山、川の豊かな自然と、これまで受け継がれてきた歴史的文化遺産が数多く残されています。

そこで、新計画では、圏域の各市町の住民代表20人からなる策定審議会を設置し、住民参加の方式を取り入れました。そのなかで、広域圏の望ましい姿としては、自然と生活の調

和した環境の良い圏域を、といふ声が住民の方から最も多く寄せられました。

本圏域は、大分県の中核的役割を果たし、飛躍的な発展を遂げました。しかし、急激な都市化の進展は、自然環境の破壊や生活環境の悪化をもたらし、一部周辺では過疎現象を生じさせています。

こうしたなか、圏域の均衡ある発展と安全な総合的居住環境を創り出すことは、行政と地域住民に課せられた大きな使命だと思います。

◆施策の大綱

施策の大綱と基本的施策は次のとおりです。

- (1)基礎的条件の整備……交通通信網の整備、水資源の確保、治山・治水事業の推進など。
- (2)快適な生活環境の確保……住宅の建設、上水道・下水道の整備、斎場・墓地の建設、公園緑地の整備など。
- (3)社会福祉・医療の充実……老人、児童、母子、心身障害者(児、勤労者福祉対策の推進、保健予防対策の推進、医療体制の確立など。
- (4)教育・文化の向上とコミュニケーションづくり……学校教育施設の整備、社会教育施設の整備、住民文化の創造、コミュニケーションの確立など。
- (5)産業の振興と雇用の促進……農林水産業・商工業の振興、観光レクリエーション施設の整備、雇用機会の拡大など。
- (6)計画の推進……住民参加の推進など。

以上が、新計画の概要です。

1市5町は、相互の有機的な連携のもとに、21世紀を展望する将来像の実現を図っていきます。

給与所得者の市県民税が決まる

学習シリーズ(39) 同和問題

同和教育推進教員が生徒にお話をした内容の一部です。

誰もが幸せに生きる権利を人権といいます。この権利は何れません。部落差別はこの権利を不当に侵しています。

わたしたちの手で撤廃しなけ

会社や官公庁などに勤め、毎月の給与から市県民税を納めていたく方の税額が決まりました。

税額通知書は5月中旬ごろまでにそれぞれの事業所へお届けします。一度お確かめください。

なお、給与所得者で給与から市県民税を天引きされていない方や年の中途中で退職された方の

納税通知書は、6月中旬ごろまでに各家庭へお届けする予定です。

主な改正点

地方税法の一部が次のように改正されました。

▽所得割の非課税

低所得者の負担を軽減するため、所得割については、55年中の所得の全額が27万円に家族扶養親族の合計数を乗じて得た金額以下の人については非課税となりました。ただし、均等割は課税されます。

例えば、夫婦と子ども2人の場合は、給与収入が約百75万7千円(所得金額は百8万円)の

ればなりません。

ところで、あなたたちは仲間を求め合う気持ちが強いですね。

しかし、その反面、人を軽べつたり、人をからかったり、自分ひとりよがりにおちいることもあります。よく冗談やユーモア、あるいはニックネームなど耳にすることがあります。

人を傷つけ、憎み、からかうものであれば、それが「差別」になります。小さい声でか出せない人、勉強のみこみの遅い人、体に障害を持つ人、みんな精いっぱい生きようと努力しているのです。

会にあつてはならないのです。しかし、現にあるということはどういうことでしょう。部落差別を利用している人がいるとすれば許せないことですね。

さて、民主的な学級では、誰もが平等で、自由で、お互いを認め合い、苦しみが語れ、共に喜び合い助け合うことができるでしょう。そうなるために、自分が厳しく見つめ、他人を思ふ心が大切なことです。

市では、52年度から5月3日を「市民顕彰の日」と定め、永年にわたる市民のかくれた善意、善行を顕彰しています。今年で5回目を迎え、市民の皆さんからご推せんいただいた6団体、17個人の中から、次の3団体、5個人を表彰しました。

また、善行表彰とともに、高額寄付表彰を行い、7団体、7個人を表彰しました。(団体)は、永年にわたって児童の健全育成、社会奉仕、生活環境の美化などに尽され、市民から深く感謝されています。

(順不同 敬称略)

市では、52年度から5月3日を「市民顕彰の日」と定め、永年にわたる市民のかくれた善意、善行を顕彰しています。今年で5回目を迎え、市民の皆さんからご推せんいただいた6団体、17個人の中から、次の3団体、5個人を表彰しました。

また、善行表彰とともに、高額寄付表彰を行い、7団体、7個人を表彰しました。

市では、52年度から5月3日を「市民顕彰の日」と定め、永年にわたる市民のかくれた善意、善行を顕彰しています。今年で5回目を迎え、市民の皆さんからご推せんいただいた6団体、17個人の中から、次の3団体、5個人を表彰しました。

3団体、5個人を表彰

◎善行表彰 団体(3団体)



常行文化財愛護少年団(鶴崎)



佐野開発研究会(坂ノ市)



ほうちょう保存会(大南)

◎高額寄付表彰(7団体)

団体名	代表者名
新日鐵(株)大分製鐵所文化体育会	抽那安宗
宗教法人萬寿寺	西尾宗
大分電報電話局	佐野
大分東ライオンズクラブ	藤本芳男
農林中央金庫大分支所	田野吉左衛門
ラッキーフード(株)	清田種嗣
(株)森崎建設工業	森崎正美

個人(7人)
氏名
御手洗 達雄
中村 健二郎
小野 今朝雄
上田 庫生
矢野 峰生
古谷 弘江
城敏 雄

住所
富士見が丘
下徳丸
北鶴崎
西春日町
中央町
内町
大手町

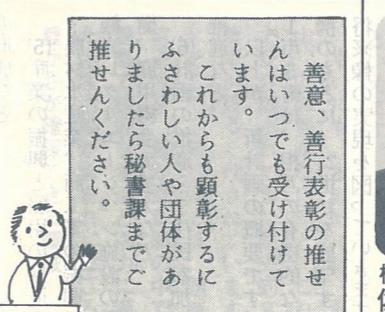
◎善行表彰 個人(5人)



高松東阿南留男(69歳)



木板井秀親(65歳)



善意、善行表彰の推せんはいつでも受け付けています。これからも顕彰するにふさわしい人や団体がありましたら秘書課までご連絡を続け、地区民、PTAなどから感謝されています。



浜東神田三男(42歳)



横尾浩佐藤(60歳)



鶴野中上市(67歳)

昭和30年以来、国道10号線をはじめ東稲田地区内を巡回指導をしています。現在、交通安全協会東稲田支部長として交通安全思想の普及に努めています。

5月3日
顕彰の日



地域づくりに取り組む青年たち



ひとりぼっちよさようなら——あなたも青年活動に参加しませんか。市内には、仲間づくり、レクリエーション、文化活動、奉仕活動、地域づくりなどに、青年の若い力で活動しているグループがたくさんあります。このページでは、結成5年を迎えた青空会を紹介しました。

「青空会」結成5年

地域の子どもを集めて、「子ども映画の集い」を行っている青年たちがいます。それは、大分公民館で活動している青空会の青年たちです。現在会員は18人。昼間は、それまでの私は、自己中心的で、視野も狭く、その中で理想を追っていました。幸い、青年の船に参加し、泊4日の短い時間の中で、多くの仲間がいることを実感することができました。出会いの大切



高崎一丁目
池内 勇一

青空会の活動を通して

私は「第1回大分市青年の船」に参加しました。この船との出会いが、私の人生に大きな影響を与えたのです。現在会員は18人。昼間は、それまでの私は、自己中心的で、視野も狭く、その中で理想を追っていました。幸い、青年の船に参加し、泊4日の短い時間の中で、多くの仲間がいることを実感することができました。出会いの大切

な活動に取り組む青年のグループが多くあります。しかし、大分市の青年人口に対する青年の数は、まだまだ少ないといわれています。多くの青年が、このような活動に参加していただきたいものです。ひとりぼっちよさようなら、あなたも青年活動に参加しませんか。

青空会の活動を通じて、多くの仲間と出会い、自由な立場で物事を見、考え、自分の住むまち大分にも関心が持てるようになります。青空会は5年を過ぎましたが、まだまだこれからです。多くの仲間と共にこれからもがんばります。



◀「一日道路・河川愛護デー」
▼に約14,000人が参加

4月26日、日曜日、おおいたクリーングリーン作戦の一環行事として「一日道路・河川愛護デー」が関係自治区ごとに行われました。参加者は約14,000人でトラック450台の泥やゴミが清掃されました。

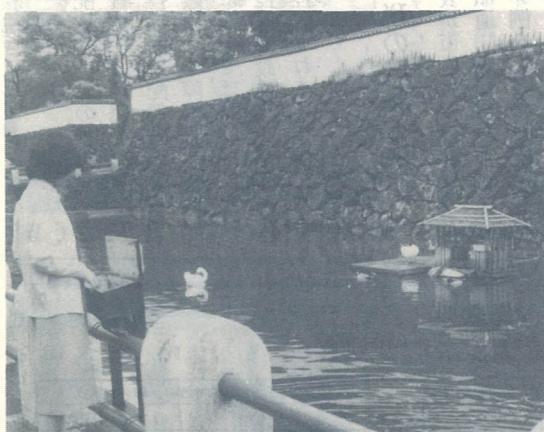


(大在校区政所)

▼「清心園」の増築が完成

養護老人ホーム「清心園」の増築が完成し、4月25日落成式が行われました。

今回の増築は、定員はふやさずに、一人当たりの居住面積を広めることを目的に行われたもので、これまでの4人部屋がなくなり、すべての居室が1人~2人部屋となりました。



◀武漢市の農業実習生10人が肥料工場を見学

5月6日、武漢市の農業実習生10人が、市内の菱東肥料株の工場見学を行いました。近代設備によって作られる配合肥料のことを熱心に勉強していました。

